

ICT革新プロジェクトの設置について

平成30年5月10日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「ICT革新プロジェクト」を設置しましたので、お知らせいたします。

1. 目的

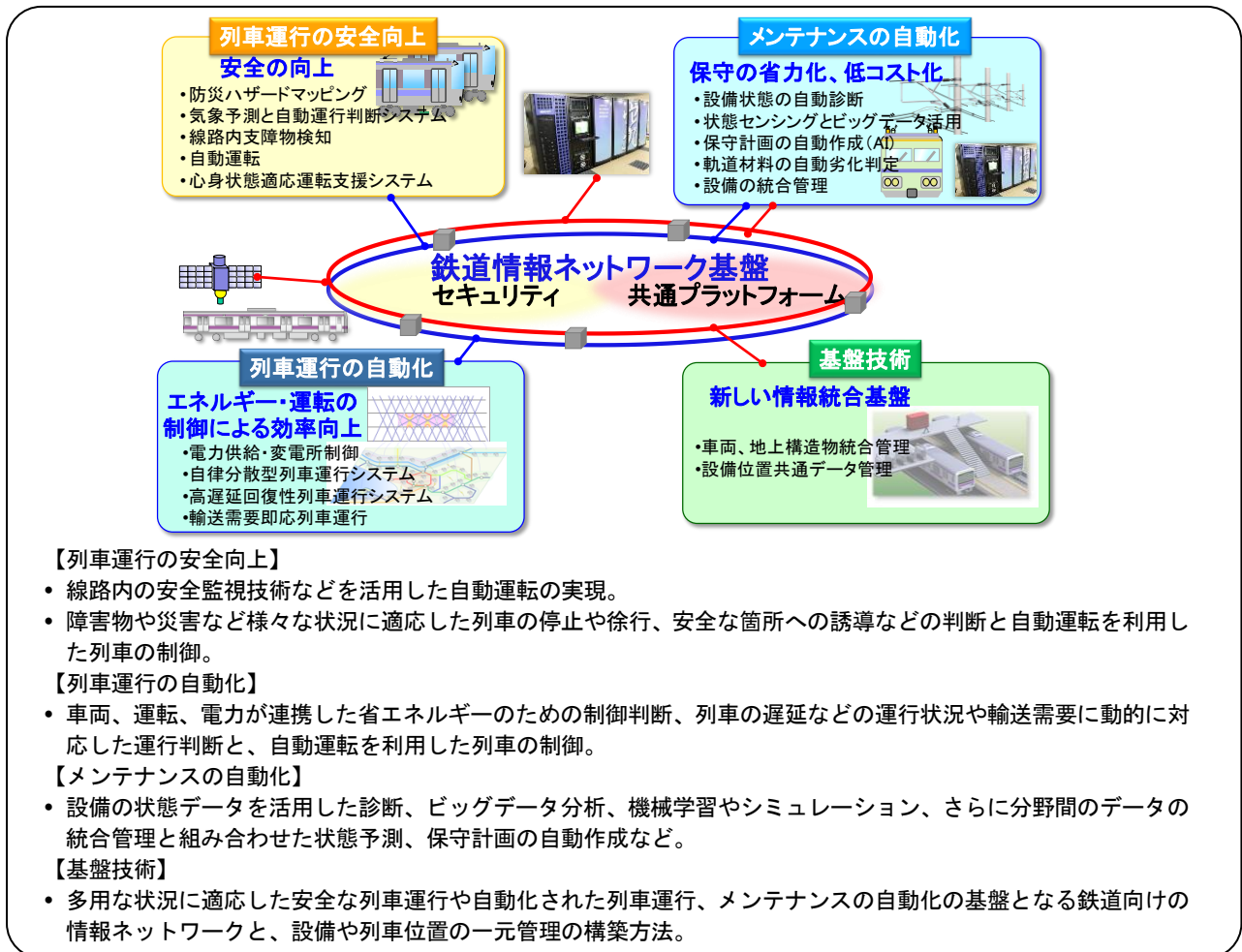
ICT革新プロジェクトは昨年6月に設置したICT推進チームの検討結果を受け、ICT（Information and Communication Technology）の活用による鉄道の課題解決や技術革新に対するニーズを的確に捉えた研究開発を推進するため、ICT活用に関する研究開発の方向性を定め、分野横断的な実行計画の作成を目的とするものです。

2. 活動の内容

ICT革新プロジェクトでは主に以下の活動を行います。

- ICT活用に関する研究開発の方向性の検討
- ICT活用に関する研究開発項目の抽出と実行計画の作成
- ICTに関する研究開発のノウハウ、リソースの活用方法の検討

ICT活用のターゲットについて下図に示します。



3. 体制

ICT革新プロジェクトでは、熊谷理事長をプロジェクトマネージャー、芦谷理事をバイスマネージャー、平栗研究開発推進部次長をワーキングリーダーとし、鉄道技術分野を横断したメンバーで構成します。

プロジェクトマネージャー： 理事長
バイスマネージャー： 理事（研究開発推進部担当）
ワーキングリーダー： 研究開発推進部次長
メンバー：
研究開発推進部長
研究開発推進部 計画課 主査（上級）
車両制御技術研究部 動力システム研究室 主任研究員（兼 画像・IT研究室）
構造物技術研究部長
電力技術研究部長
軌道技術研究部長
軌道技術研究部 軌道管理研究室 主任研究員（兼 画像・IT研究室）
信号・情報技術研究部長
信号・情報技術研究部 主管研究員（兼 画像・IT研究室）
〃 信号システム研究室長
〃 ネットワーク・通信研究室長
〃 画像・IT研究室 主任研究員
鉄道力学研究部長
人間科学研究部 人間工学研究室 主任研究員（兼 画像・IT研究室）

4. 第1回会議の概要

ICT革新プロジェクトは4月1日に設置され、第1回会議を4月20日に開催しました。

会議では熊谷理事長の挨拶の後、ICT活用の方向性について議論を行い、ICT推進チームの検討結果として示された列車運行やメンテナンスの自動化に関して、最終的な目標に至るマイルストーンを明確にすること、基盤技術の一部として機械学習やビッグデータ分析などの共通的な活用方法を議論することなど、今後の戦略や実行計画の作成に向けた提案が行われました。

5. 今後の予定

ICT革新プロジェクトでは、ICT推進チームで作成した研究開発の方向性をもとにして、ICT活用によって目指す目標や効果に関する議論を行い、今年度末を目標にICT活用研究の実施項目や手順、時期を示す研究マップを作成していきます。

【理事長挨拶の趣旨】

ICT推進チームでの検討を受けて、今年度から幾つかの研究テーマがスタートし、昨年12月には今後のICT関連の研究開発の中心として期待している画像・IT研究室を設置したところである。このような状況の中で設置したICT革新プロジェクトでは、将来を見通した研究開発の方向性やスケジュール、さらには鉄道の将来像などを示していくほか、積極的な情報発信も行っていきたい。地に足をつけつつ、自由に活発な議論を進めていこう。



写真 第1回会議